

## 北九州市の先進的な施策・充実した施策

### 環境・産業・経済

#### ● 「環境未来都市」に選定

北九州市は平成 23 年 12 月、政府の「成長戦略」に掲げられた「環境未来都市」構想に、「北九州市環境未来都市」として選定されました。

今後、本市は、ものづくりの技術や環境国際協力の実績、内外のネットワーク等の本市の強みを活かし、「環境」、「超高齢化」、「国際化」などの課題に取り組むことで、人が中心の「誰もが暮らしたいまち」、「誰もが活力あるまち」の実現を目指します。



#### ● 「国際戦略総合特区」に指定

北九州市は平成 23 年 12 月、政府の「成長戦略」に掲げられた「総合特区（国際戦略総合特区）」に、「グリーンアジア国際戦略総合特区」（福岡県、福岡市と共同申請）として指定されました。

本特区では、世界の環境課題対応先進国として我が国が培ってきた、都市環境インフラ技術やノウハウをパッケージ化してアジアの諸都市に提供するとともに、グリーンイノベーションを更に推し進め、アジアの活力を取り込み、アジアから世界に向けて展開し、アジアとともに成長することを目指します。



#### ● OECD 「グリーン成長モデル都市」に選定

北九州市は平成 23 年 6 月、環境と経済の両立を実現させる「グリーンシティプログラム」のモデル都市に経済協力開発機構（OECD）よりアジアで初めて選定されました。北九州市の他には、パリ（フランス）、シカゴ（アメリカ）、ストックホルム（スウェーデン）の 3 都市が選定されています。

#### ● 北京環境交易所と覚書を締結

北九州市は平成 23 年 8 月、中国・北京環境交易所と覚書を締結しました。北京環境交易所は、北京市政府が認定した機関であり、中国国内での環境技術の取引や汚染物質排出権取引などの橋渡し役を務めています。今後、環境技術の交流など低炭素社会の実現に向けて協力していきます。

#### ● 「国際展開の先進自治体」に認定～海外水ビジネスの更なる推進～

北九州市は、国土交通省より、国際展開に先進的に取り組む地方公共団体（AAA:Alliance Advanced Agency）に認定され、水・環境ソリューションハブ（WES Hub:Water Environment Solution Hub）の構成メンバーに登録されました。今後、国との連携をさらに強め、より一層海外水ビジネスの取組みを加速させていきます。

## 北九州市の最近の受賞歴等

#### ● 「次世代育成環境ランキング」政令市第 1 位（平成 23 年度）

「NPO 法人エガリテ大手前」主催の標記ランキングにおいて、出産環境、乳幼児保育、児童福祉など、幅広い観点から次世代育成に優れた環境を提供している都市として、平成 23 年度は政令市第 1 位を獲得しました。（平成 17 年～ 21 年度は政令市第 1 位、平成 22 年度は第 2 位）

#### ● カンボジア王国「友好勲章」の受勲について

これまでの北九州市の水道分野における技術協力に感謝の意を表し、カンボジア王国から「友好勲章 大十字章」が、また実際の技術協力に従事した 9 名の上下水道局職員（退職者含む）に「友好勲章 騎士章」が授与されました。叙勲式は「北九州水道 100 周年記念式典」中の平成 23 年 10 月 25 日に行われました。



### 安全・安心

#### ● 道路・公園照明のLED化の推進

北九州市では、「北九州グリーンフロンティアプラン」にもとづき、低炭素社会づくりに向けた様々な取組みを行っています。

その取組みの一環である「LED照明の導入」を図るため、平成 23 年度から小倉都心・黒崎副都心を中心に LED 道路照明を本格導入し、15 年後に LED 化率 100% を目指します。また、公園照明は、再整備する公園や新設公園を中心に、LED 化を図っていきます。



#### ● 救急搬送体制の充実・強化

救急隊員への教育訓練や医療機関との連携を図ることで、迅速な搬送体制の維持に努めており、救急車の出動から病院到着までの時間は大都市の中では最も早いものとなっています。

また、救命率の向上のために認定救急救命士の養成や近くの消防車が救急出動する「あかきゆう」を運用しており、消防車（36 台）に AED を積載しています。

### くらし・健康

#### ● 区役所窓口ワンストップサービス

引越しや出生などによる住所変更や戸籍の届出の際に、これまでは別々の窓口で改めて手続きする必要があった国民健康保険や児童手当、介護保険などの保健福祉の手続きを、市民課の窓口で一括して受付するものです。

平成 23 年 10 月から、すべての区役所でサービスを開始しました。今後も、区役所窓口での市民サービスの向上に取り組んでいきます。

#### ● 新たな障害者相談支援体制の整備

ウェルとばた内に基幹相談支援センターを設置し、地域で安心して生活できるよう障害のある人の利便性に配慮した相談支援体制を再構築します。

また、平成 24 年 10 月から施行される「障害者虐待防止法」の円滑実施を図るため、障害者虐待防止センターを設置します。

#### ● 経済界との連携による学校支援モデル事業

地元を中心とした企業約 150 社により設立された「北九州の企業人による小学校応援団」など、地元経済界と連携し、企業が持つ教育資産を小学校教育に有効活用します。

平成 24 年度はモデル事業として、小学校 11 校で「小学校への出前授業」等を実施する予定です。

### 文化・スポーツ

#### ● 北九州フィルム・コミッション

北九州市では、日本で最も早く（平成元年）から映画やテレビドラマ、旅番組などの撮影誘致・支援事業に取り組んできました。平成 12 年には、この活動をさらに強化するため、フィルム・コミッション組織を設立するなど、映像を通じた本市のイメージアップに積極的に取り組んでいます。

（近年の誘致例）「THE LAST MESSAGE 海猿」、「おっぴいバレー」、「WILD7」、「ロボジー」、「あなたへ」など

#### ● 北九州チャンピオンズカップ 国際車椅子バスケットボール大会

平成 14 年に北九州市で開催された世界車椅子バスケットボール選手権大会「北九州ゴールドカップ」を記念して毎年開催している大会です。世界各地のクラブチャンピオンチームを招待して行う、世界で唯一の車椅子バスケットボールクラブチーム世界一決定戦です。

